

# 一万人アンケートご協力のお願い

県民の皆さまへ

日頃は、県政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
三重県では、県行政の各分野での県民の皆さまのニーズを把握し、県政運営に反映していくことが重要と考え、毎年一万人の方にアンケート調査をお願いしております。  
ぜひとも、あなたのご意見をお伺いしたいと思っておりますので、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

三重県知事 聖名昭彦

## 【ご記入にあたって】

- あて名のご本人がお答えいただくようお願いいたします。事情によりご本人がお答えできない場合は、回答や返送の必要はございません。(標準記入時間約25分)
- 黒のボールペンか、鉛筆ではっきり記入してください。
- 回答は全て統計的に処理し、**ご提供いただいた情報は厳正に管理します。**  
**また、お名前や個別の回答内容が公表されることは一切ありません。**
- このアンケートは無記名式です。お名前、ご住所を記入いただく必要はございません。  
なお、ご回答いただきました方の中から、**抽選で500名の方に500円分の商品券(図書カード)を差し上げます。**  
ご応募いただく場合は、お名前、ご住所を記入いただく必要がありますが、アンケートの統計処理や他の目的には利用いたしません。



アンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

平成22年3月12日(金)までに

ご投函くださいますようお願いいたします。

※ このアンケートについてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

三重県政策部企画室 担当 山岡(やまおか)、水谷(みずたに)

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

電話 059-224-2062 FAX 059-224-2069

E-mail: [kikakuk@pref.mie.jp](mailto:kikakuk@pref.mie.jp)

# 1. 住みやすさについての質問

問1-1 あなたにとって、現在お住まいの地域は住みやすいですか。(〇は1つ)

- 1. とても住みやすい
- 2. どちらかといえば住みやすい
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 5. 住みにくい

【問1-1で、1.「とても住みやすい」または2.「どちらかといえば住みやすい」に○をつけた方だけにおうかがいします。】

問1-2 現在お住まいの地域が住みやすいとお感じになるのは、どの部分に満足しているからですか。以下の表の中から3つまで選んで番号を回答欄に記入してください。

「満足している部分」の回答欄			
----------------	--	--	--

「満足している部分」の選択項目(3つまで)

- |                   |              |                                |
|-------------------|--------------|--------------------------------|
| 1. 人権尊重           | 16. 保健予防体制   | 31. 雇用                         |
| 2. 生涯学習           | 17. 子育て環境    | 32. 職業能力開発                     |
| 3. 学校教育           | 18. 医療体制     | 33. 国際化                        |
| 4. 青少年の健全育成       | 19. 福祉サービス   | 34. 広域交流・連携                    |
| 5. 高等教育機関         | 20. 自然環境との共生 | 35. 情報ネットワーク                   |
| 6. 市民活動           | 21. 希少な生物    | 36. 高速交通網                      |
| 7. 文化・芸術          | 22. ごみの減量    | 37. 道路の整備                      |
| 8. 歴史・文化遺産        | 23. きれいな空気   | 38. 公共交通機関                     |
| 9. スポーツ・レクリエーション  | 24. 川や海の水質   | 39. 港の整備                       |
| 10. 地域での防災の取組     | 25. 地球温暖化防止  | 40. 快適なまちづくり                   |
| 11. 災害対策          | 26. 農林水産業の振興 | 41. 農山漁村づくり                    |
| 12. 交通安全          | 27. 産業振興     | 42. 過疎地域等の振興                   |
| 13. 防犯            | 28. 観光       | 43. エネルギー                      |
| 14. 食の安全          | 29. 技術開発     | 44. 飲料水の供給                     |
| 15. 高齢者、障がい者の社会参加 | 30. 地域商工業    | 45. その他【下の( )欄に具体的に記入してください。】↓ |
45. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

項目の内容については、6P～10Pの分野別の質問に記載してあります。

【問1 - 1で、4 .「どちらかといえば住みにくい」または5 .「住みにくい」に○をつけた方だけにおうかがいします。】

問1 - 3 現在お住まいの地域が住みにくいとお感じになるのは、どの部分が不足しているからですか。以下の表の中から3つまで選んで番号を回答欄に記入してください

「不足している部分」の回答欄			
----------------	--	--	--

「不足している部分」の選択項目(3つまで)

- |                    |               |                                |
|--------------------|---------------|--------------------------------|
| 1 . 人権尊重           | 16 . 保健予防体制   | 31 . 雇用                        |
| 2 . 生涯学習           | 17 . 子育て環境    | 32 . 職業能力開発                    |
| 3 . 学校教育           | 18 . 医療体制     | 33 . 国際化                       |
| 4 . 青少年の健全育成       | 19 . 福祉サービス   | 34 . 広域交流・連携                   |
| 5 . 高等教育機関         | 20 . 自然環境との共生 | 35 . 情報ネットワーク                  |
| 6 . 市民活動           | 21 . 希少な生物    | 36 . 高速交通網                     |
| 7 . 文化・芸術          | 22 . ごみの減量    | 37 . 道路の整備                     |
| 8 . 歴史・文化遺産        | 23 . きれいな空気   | 38 . 公共交通機関                    |
| 9 . スポーツ・レクリエーション  | 24 . 川や海の水質   | 39 . 港の整備                      |
| 10 . 地域での防災の取組     | 25 . 地球温暖化防止  | 40 . 快適なまちづくり                  |
| 11 . 災害対策          | 26 . 農林水産業の振興 | 41 . 農山漁村づくり                   |
| 12 . 交通安全          | 27 . 産業振興     | 42 . 過疎地域等の振興                  |
| 13 . 防犯            | 28 . 観光       | 43 . エネルギー                     |
| 14 . 食の安全          | 29 . 技術開発     | 44 . 飲料水の供給                    |
| 15 . 高齢者、障がい者の社会参加 | 30 . 地域商工業    | 45 . その他【下の( )欄に具体的に記入してください。】 |

45. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

項目の内容については、6 P ~ 10 P の分野別の質問に記載してあります。

## 2. 地域への愛着についての質問

問2-1 あなたは、現在お住まいの地域に愛着をお持ちですか。(〇は1つ)

1. 持っている
2. どちらかといえば持っている
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば持っていない
5. 持っていない

【問2-1で、1.「愛着を持っている」または2.「愛着をどちらかといえば持っている」に〇をつけた方だけにおうかがいします。】

問2-2 現在お住まいの地域に愛着を持っているとお感じになるのは、どの項目によるものですか。以下の中からあてはまるもの全てに〇をつけてください。

「愛着を持っている」と感じる理由の選択項目(あてはまるもの全てに〇)

- |                   |              |                                |
|-------------------|--------------|--------------------------------|
| 1. 人権尊重           | 16. 保健予防体制   | 31. 雇用                         |
| 2. 生涯学習           | 17. 子育て環境    | 32. 職業能力開発                     |
| 3. 学校教育           | 18. 医療体制     | 33. 国際化                        |
| 4. 青少年の健全育成       | 19. 福祉サービス   | 34. 広域交流・連携                    |
| 5. 高等教育機関         | 20. 自然環境との共生 | 35. 情報ネットワーク                   |
| 6. 市民活動           | 21. 希少な生物    | 36. 高速交通網                      |
| 7. 文化・芸術          | 22. ごみの減量    | 37. 道路の整備                      |
| 8. 歴史・文化遺産        | 23. きれいな空気   | 38. 公共交通機関                     |
| 9. スポーツ・レクリエーション  | 24. 川や海の水質   | 39. 港の整備                       |
| 10. 地域での防災の取組     | 25. 地球温暖化防止  | 40. 快適なまちづくり                   |
| 11. 災害対策          | 26. 農林水産業の振興 | 41. 農山漁村づくり                    |
| 12. 交通安全          | 27. 産業振興     | 42. 過疎地域等の振興                   |
| 13. 防犯            | 28. 観光       | 43. エネルギー                      |
| 14. 食の安全          | 29. 技術開発     | 44. 飲料水の供給                     |
| 15. 高齢者、障がい者の社会参加 | 30. 地域商工業    | 45. その他【下の( )欄に具体的に記入してください。】↓ |
| 45. その他(具体的に:     |              | )                              |

項目の内容については、6P～10Pの分野別の質問に記載してあります。

【問2 - 1で、4.「愛着をどちらかといえば持っていない」または5.「愛着を持っていない」に○をつけた方だけにおうかがいします。】

問2 - 3 現在お住まいの地域に愛着を持ってないとお感じになるのは、以下のどの項目によるものですか。以下の中からあてはまるもの全てに○をつけてください。

「愛着を持ってない」と感じる理由の選択項目(あてはまるもの全てに )

- |                   |              |                                       |
|-------------------|--------------|---------------------------------------|
| 1. 人権尊重           | 16. 保健予防体制   | 31. 雇用                                |
| 2. 生涯学習           | 17. 子育て環境    | 32. 職業能力開発                            |
| 3. 学校教育           | 18. 医療体制     | 33. 国際化                               |
| 4. 青少年の健全育成       | 19. 福祉サービス   | 34. 広域交流・連携                           |
| 5. 高等教育機関         | 20. 自然環境との共生 | 35. 情報ネットワーク                          |
| 6. 市民活動           | 21. 希少な生物    | 36. 高速交通網                             |
| 7. 文化・芸術          | 22. ごみの減量    | 37. 道路の整備                             |
| 8. 歴史・文化遺産        | 23. きれいな空気   | 38. 公共交通機関                            |
| 9. スポーツ・レクリエーション  | 24. 川や海の水質   | 39. 港の整備                              |
| 10. 地域での防災の取組     | 25. 地球温暖化防止  | 40. 快適なまちづくり                          |
| 11. 災害対策          | 26. 農林水産業の振興 | 41. 農山漁村づくり                           |
| 12. 交通安全          | 27. 産業振興     | 42. 過疎地域等の振興                          |
| 13. 防犯            | 28. 観光       | 43. エネルギー                             |
| 14. 食の安全          | 29. 技術開発     | 44. 飲料水の供給                            |
| 15. 高齢者、障がい者の社会参加 | 30. 地域商工業    | 45. その他【下の( )欄<br>に具体的に記入して<br>ください。】 |
| 45. その他(具体的に:     |              | )                                     |

項目の内容については、6 P ~ 10 P の分野別の質問に記載してあります。

### 3. 定住意向についての質問

問3 あなたは今後も現在お住まいの地域に住みたいと思いますか。(〇は1つ)

1. 今の地域に住み続けたい
2. 三重県内の別の地域に住みたい
3. 県外に住みたい
4. どちらでもよい、わからない

### 4. 「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」の取組についての質問

問4 三重県では、2009年(平成21年)から2014年(平成26年)までの6年間にわたって、「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」の取組を展開していきます。あなたは、「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」の取組をどの程度ご存知ですか。(〇は1つ)

1. 取組の内容を知っている
2. あまり知らない
3. 知らない

#### <sup>うま</sup>「美し国おこし・三重」

三重県では、「みえの文化力」を生かす先導的な取組として、地域の多様な主体が参画する実行委員会を設置し、2009年(平成21年)から2014年(平成26年)までの6年間にわたって、県内全域で「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」の取組を展開していきます。

この取組は、地域資源の持つ多面的な価値に着目して、その地域ならではの埋もれた魅力の再発見、磨きあげを行うとともに、県内各地で既に展開されている地域づくり、まちづくりの取組をさらに加速させ、自立・持続可能な地域づくりにつなげていくものです。

そして、この取組を契機として、今後、三重県全域で継続的に、人と人、人と地域、人と自然の“絆”を深め、この地で暮らしたい、暮らし続けたい、訪れたいと感じることができるような「<sup>うま</sup>美し国・三重」へとさらに磨きをかけていきます。

「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」ホームページ <http://www.pref.mie.jp/UMASHI/HP/>

## 5. 分野別の質問

問5-1 以下に掲げたそれぞれの項目は、三重県が目指すべき社会の状態を表しています。  
あなたは、これらのことをどのくらい重要と感じますか。

また、こうした社会を目指すにあたっての現在の行政の取組に対してどのくらい満足  
されていますか。

分野は44項目、5ページ分あります。項目数が多くなり申し訳ありませんが、記入例  
にしたがい、重要意識、満足意識それぞれに○を1つずつつけてください。

		重要意識						満足意識						
		重要	どちらかといえ ば重要	どちらともい えない	どちらかとい えは重要でない	重要でない	わからない	満足	どちらかとい えは満足	どちらともい えない	どちらかとい えは不満	不満	わからない	
【記入例】	家族がそれぞれ自分の部屋を 持てるような家に住むことが できること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
1. 人権尊重	性別、出身地、障がいの有無 などによる差別がなく、一人 ひとりの人権が尊重され、個性 や能力が十分発揮できること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
2. 生涯学習	誰もが興味や必要に応じて、 図書館や博物館、講座などで 学ぶことができる環境が 整っていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
3. 学校教育	児童生徒一人ひとりに基礎・ 基本の学力が定着し、自ら 学び、考え、判断する力が身に 付いていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
4. 青少年の 健全育成	青少年が犯罪や非行に走る ことなく、自立性や社会性を身 につけ健全に育っていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
5. 高等教育 機関	県内の大学など高等教育機関 において、魅力ある教育や研究 が行われていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
6. 市民活動	NPOやボランティアなどの 活動、自治会やPTA等の地域 活動など、様々な社会活動に 参加しやすいこと。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6

		重要意識						→	満足意識					
		重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	わからない
7. 文化・芸術	音楽、美術などの様々な芸術や文化と直接触れ親しめる機会が多いこと。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
8. 歴史・文化遺産	文化財や伝統行事などの様々な文化遺産が守られ、地域づくり等に積極的に活用されていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
9. スポーツ・レクリエーション	スポーツやレクリエーションを楽しむための機会や施設が充実していること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
10. 地域での防災の取組	地震・津波、風水害などの自然災害に対して地域での自主的な備えができていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
11. 災害対策	洪水や高潮、土砂災害などに備える堤防や砂防ダムなどの施設が整備され、自然災害による被害を最小限におさえられること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
12. 交通安全	交通ルールが守られ、誰もが安全にかつ安心して道路を通行できる環境になっていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
13. 防犯	犯罪などに対する不安を感じることなく、安心して生活ができること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
14. 食の安全	安心して食べられる食品が安定的に供給されていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
15. 高齢者、障がい者の社会参加	高齢者や障がい者が就労や趣味の集いなど、様々な社会参加ができること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
16. 保健予防体制	感染症の発生、まん延や生活習慣病の不安を感じることなく生活できること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
17. 子育て環境	子どもを安心して産み育てられる環境が充実していること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
18. 医療体制	病状に応じて、身近なところで適切な医療が受けられること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6

		重 要 意 識						→	満 足 意 識					
		重 要	ど ち ら か と い え ば 重 要	ど ち ら と も い え ない	ど ち ら か と い え ば 重 要 で ない	重 要 で ない	わ か ら ない		満 足	ど ち ら か と い え ば 満 足	ど ち ら と も い え ない	ど ち ら か と い え ば 不 満	不 満	わ か ら ない
19. 福祉サービス	高齢者・障がい者の介護、在宅支援などの福祉サービスが利用しやすいこと。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
20. 自然環境との共生	身近に触れあうことのできる豊かな自然環境があること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
21. 希少な生物	希少な野生動物や植物が保護されていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
22. ごみの減量	職場や家庭から出るゴミが少ないこと。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
23. きれいな空気	空気が汚染されておらず、きれいであること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
24. 川や海の水質	川や海などの水が汚染されておらず、きれいであること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
25. 地球温暖化防止	温暖化の原因となる二酸化炭素などのガスについて、企業や家庭からの排出がおさえられたり、森林による吸収が高められていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
26. 農林水産業の振興	農林水産業の担い手が育ち、産業として活発であること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
27. 産業振興	新しい分野の産業や企業の育成、先端企業の誘致などにより県内産業が活性化していること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
28. 観光	地域の名勝や特産品などの観光資源に魅力を感じてたくさんの方が三重県を訪れること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
29. 技術開発	県内産業の発展のため、様々な分野での研究開発が進んでいること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
30. 地域商工業	地域の中小企業や商店街が活気に満ちていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6

		重 要 意 識						→	満 足 意 識					
		重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	わからない
31. 雇用	働く意欲のある人にいきいきと働ける場が確保されていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
32. 職業能力開発	社会の変化に対応した職業能力を身につける機会が確保されていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
33. 国際化	様々な国の人々と互いに理解し合いながら、交流、共生できること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
34. 広域交流・連携	環境や防災など近隣府県等と共同で取り組むことが効果的な分野において、県境を越えた様々な交流・連携が行われていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
35. 情報ネットワーク	ケーブルテレビ網やインターネットなどを利用して様々な情報を得ることができること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
36. 高速交通網	空港、新幹線、高速道路などの高速交通機関が利用しやすくなり、遠くの地域へ短時間で移動できること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
37. 道路の整備	道路が整備され、快適に移動できること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
38. 公共交通機関	バス、鉄道などの公共交通機関が利用しやすいこと。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
39. 港の整備	港が整備され、多くの船や人々が利用していること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
40. 快適なまちづくり	段差のない公共的施設、公園や歩道など、快適で暮らしやすいまちづくりが行われていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
41. 農山漁村づくり	農山漁村の生活基盤が整備され、住民や訪れた人々にとって魅力がある地域になっていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6

		重 要 意 識						満 足 意 識						
		重 要	ど ち ら か と い え ば 重 要	ど ち ら と も い え ない	ど ち ら か と い え ば 重 要 で ない	重 要 で ない	わ か ら ない	満 足	ど ち ら か と い え ば 満 足	ど ち ら と も い え ない	ど ち ら か と い え ば 不 満	不 満	わ か ら ない	
42. 過疎地域等の振興	過疎地域や離島等が活性化や地域おこしの取組を通じて魅力のある地域になっていること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
43. エネルギー	省エネルギーの意識や、太陽光発電の普及など地球にやさしいエネルギー対策が進んでいること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6
44. 飲料水の供給	安心して飲める水が安定的に供給されること。	1	2	3	4	5	6	→	1	2	3	4	5	6

問5-2 以下の目指すべき社会の状態について、現在の行政の具体的な取組をどの程度ご存知ですか。

それぞれに○を1つずつつけてください。

		認 知 意 識			
		取 組 の 内 容 を 知 っ て い る	取 り 組 ん で い る こ と は 知 っ て い る	あ ま り 知 ら ない	知 ら ない
1. 人権尊重	性別、出身地、障がいの有無などによる差別がなく、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が十分発揮できること。	1	2	3	4
14. 食の安全	安心して食べられる食品が安定的に供給されていること。	1	2	3	4

## 6 . 地域の活動についての質問

問6 - 1 近年、NPO(民間非営利団体)と呼ばれる、営利を目的としないボランティア団体や市民団体の活動が盛んになっています。

あなたは、NPOやボランティア、地域の活動などに参加したことがありますか。  
また、今後参加したいと思いませんか。( 　 は1つ)

- 1 . 現在、積極的に参加している。  
2 . 現在、お付き合いで参加している。  
3 . 過去に参加したことがあり、また参加したい。  
4 . 過去に参加したことがあるが、もう参加したくない。
- 5 . これまで参加したことはないが、今後はぜひ参加したい。  
6 . これまで参加したことはないが、機会があれば参加してみたい。  
7 . これまで参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない。

問6 - 3へ

【問6 - 1で、1 ~ 4に をつけた方だけにおうかがいします。】

問6 - 2 どのような活動に参加されていますか。あるいは、参加されましたか。

(あてはまるもの全てに 　)

- 1 . 環境美化、自然保護、リサイクル運動など環境保全の活動  
2 . 福祉、介護、保健、医療の活動  
3 . 防犯パトロールなど地域の安全確保の活動  
4 . まちづくりなどの計画策定や維持管理などの協力  
5 . 芸術・文化活動  
6 . イベントの企画・実施  
7 . 国際交流  
8 . 消費者活動  
9 . 防災活動、災害支援  
10 . その他(具体的に: 　)

【全員の方におうかがいします。】

問6 - 3 次のア~カの項目について、あなたの住んでいる地域の人を中心となって積極的に取り組むことが必要だと感じますか。

(ア~カの項目について、 　 はそれぞれの番号に1つずつ)

項 目	必要だと感じる	特に必要はないと 感じる	わからない
ア . 青少年の健全な育成	1	2	3
イ . 子育て支援	1	2	3
ウ . 高齢者への介護、福祉	1	2	3
エ . 防犯や防災に向けた対策	1	2	3
オ . 環境保全	1	2	3
カ . まちづくり、地域振興	1	2	3

## 7. 県の広報広聴活動についての質問

問7 - 1 あなたは、県が行っている施策や事業について、どこから情報を得ていますか。  
( はいくつでも)

1. 県の広報紙「県政だより みえ」
2. 新聞広告「広報みえ」など
3. 三重テレビ「輝け！三重人～きらめく<sup>うま</sup>美し国～」(金曜日 22:15～22:30)
4. FM三重、東海ラジオ、CBCラジオ  
「三重県からのお知らせ」「こんにちは三重県です」「三重県の窓」など
5. 新聞の報道記事やテレビ・ラジオのニュースなど
6. 県庁関係のインターネットホームページ(<http://www.pref.mie.jp/>)など
7. その他(具体的に: )

問7 - 2 今後充実を図るべき県の情報提供の方法は、どのような方法が良いとお考え  
でしょうか。次からお選びください。( はいくつでも)

1. 県の広報紙「県政だより みえ」の充実
2. 県提供テレビ・ラジオ番組の充実
3. 新聞広告の充実
4. 報道機関などマスメディアとの連携による報道の充実
5. 県庁関係のインターネットホームページの充実
6. その他(具体的に: )

問7 - 3 「県政だより みえ」(各戸配布の県の広報紙)は、どの程度役に立つと思いますか。  
( は1つ)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 役に立つ      | 2. 少しは役に立つ |
| 3. あまり役に立たない | 4. 役に立たない  |

問7 - 4 県民の皆さんの意見や要望をより一層県政に反映させるためには、どのようなことに  
特に力を入れるべきだと思いますか。( はいくつでも)

1. 公聴会(意見聞き取り会)等の積極的な実施
2. インターネットによる意見反映制度(パブリックコメント等)の充実
3. アンケート調査等による定期的な県民意見の把握
4. 県民提案(相談)窓口の充実
5. 委員会や懇談会など県民が直接参加する検討会の充実
6. その他(具体的に: )

## 8. あなたご自身のことについておたずねします。

あなたご自身のことをお聞かせください。

お答えいただきました内容は、統計的に処理されますので、個人が識別されることはございません。安心してお答えください。

### 1 性別を教えてください。(○は1つ)

1. 男性                                      2. 女性

### 2 平成22年4月1日時点での満年齢があてはまる年代をお答えください。

(○は1つ)

1. 20歳代                      2. 30歳代                      3. 40歳代  
4. 50歳代                      5. 60歳代                      6. 70歳代以上

### 3 県外にお住まいになったことがありますか。(○は1つ)

1. ない                                      2. ある(通算5年未満)                      3. ある(通算5年以上)

### 4 現在の地域にどの程度の期間お住まいですか。一時期他の地域にお住まいだった方は通算で何年になるかお答えください。(○は1つ)

1. 1年未満                                      2. 1年以上5年未満  
3. 5年以上10年未満                                      4. 10年以上

### 5 就業状況などについてお答えください。複数お持ちの場合は主なものを挙げてください。パート・アルバイトについては、最近一年間で最も長く従事されていた内容をお答えください。(○は1つ)

1. 農林漁業                      2. 製造業                      3. 商業・サービス業  
4. 建設・不動産業                      5. 運輸・通信業                      6. 金融・保険関係  
7. 医療・福祉関係                      8. 教育・保育関係                      9. 公務員(8の教育・保育関係は除く)  
10. 学生                                      11. 無職(家事に従事する場合を含む)  
12. その他(                                      )

### 6 現在お住まいの地域はどちらですか。1～5の地域に○をつけてください。

また、お住まいの市町を1つ選んで○で囲んでください。

1. 北勢地域	2. 伊賀地域	3. 中南勢地域	4. 伊勢志摩地域	5. 東紀州地域
桑名市・いなべ市 木曾岬町・東員町 四日市市・菰野町 朝日町・川越町 鈴鹿市・亀山市	伊賀市 名張市	津市・松阪市 多気町・明和町 大台町	伊勢市・鳥羽市 志摩市・玉城町 度会町・大紀町 南伊勢町	尾鷲市・紀北町 熊野市・御浜町 紀宝町





# うま 美し国おこし・三重

## 【<sup>うま</sup>美し国おこし・三重シンボルマークについて】

<sup>うま</sup>美し国の「美」と三重の「三」を基に、県民の固い絆と自立の精神で「<sup>うま</sup>美し国 三重」をさらに磨きあげる、元気でたくましい姿を表現しています。

また、それぞれの色は、昇る太陽、豊かな海・緑、歴史や文化の背景をイメージしたものです。

## 【<sup>うま</sup>美し国おこし・三重シンボルマーク】

